

# あなたの命は 2024 年 7 月 29 日に終るだろう !! そう神は 言っている、これを開け

Greatchain  
July 30, 2024

これは、これを言われた日に私に対して、ユーチューブで実際に宣告されたことである。これは警告か脅しかわからないが、もっとはっきり「あなたは死ぬ」と死ぬとか、「あなたの身内の誰かが死ぬ」とか、「やがて非常に悲しいことが起こる」とか言われることがよくある。これを親切な忠告とは言えないだろう。もしそうなら、何らかの対処の方法を教えてください。しかもこの場合には、日を限って、私にはどうすることもできないことを知った上で、こんなことを言うてくる。

これを書いている現在、7月31日だが、何事も起こらず私は生きている。ただ昨夜、私の妻（86歳）に原因不明の頭痛を起こり、かなり苦しみ（現在は平癒）、そんな経験は今までにないので、これを悪霊によるものと疑えないことはない。これまでも悪霊現象と考えられるものを、私は何度か経験している。しかし、ユーチューブで、何かがあるあなたの家で起こる——例えば誰かがあなたを訪ねてくる——といった予告を受け、それが現実には起こったことは、ただの一度もない。なぜだろう。

私は用心するのに越したことはないのですが、なるべく外出などしないようにしているが、今まで予言が当たったことがないので、高を括る習慣ができていて、ほとんど何も感じなくなっている。しかし今後も常にそうだとは限らないだろう。特に悪霊というものを想定するならば、これは現実的になってくる。

私が、(ちょっと古い言葉で)「神に嘉<sup>よみ</sup>せられた」存在であると言われることが本当なら、世界にごまんという神の敵どもは、誰よりも神につながった私を、亡き者にしようとするだろう。しかし私を保護し防衛してくださる人々は、霊界を含めて、ユーチューブの証言から見ても、かなり大勢いてくださると思われる。

そこでそれが、善なるものか悪なるものかの区別をしなければならないが、それは考えるほど簡単なものではない。サタンや悪魔は必ずしも、自分は神の敵だと言って現れるわけではなく、曖昧な形で現れる。これは聖書や仏典を読む人は誰でも知っているだろう。(提婆達多は仏陀に対して、墮天使のキリスト教の神に対するものだと言えるのではないか?)

そこで、その善悪の弁別をどう見極めるかに、苦勞しなければならなくなる。私の能力を買ってくれる人々は、私の直観力を信じてくださるかもしれないが、そういう方々に対しても、「ではここはどうなっているのか」と、訊ねたいことが多々存在する。

私が巻き込まれているのは、特にイエス・キリストの犠牲に対する信仰である。私に対して、それを押し付けるように、「お前が存在するのは、イエス・キリストのおかげであり、自分の力などではないと心得よ」という宗教指導者が多い。私はイエス・キリストには当然ながら敬意を払っているが、その犠牲を中心とする信仰には、疑問を抱いている。しかも私は、洗礼を受けたキリスト教徒などではないから、それをそのまま受け入れることはできない。

またこれは、最近気づいて驚いたことだが、そのようなキリスト教を私に向って説きながら、その背景の絵には奇怪なものが現れている。スーツケースほどの大きな聖書らしいもの（2冊）を担いだ人が現れるが、これは聖書に見せかけて、明かに聖書ではない。なぜならその本のタイトルは、THE HOLY BIBLE でなく THE HOY BIBLE と書かれており、もう一冊は THE WORLD OF GOD に見せかけてで、THE V?ORLD IF GOD と、W を変形させ、OF の代わりに IF を使っているからである。

これは聖書や聖典に対する、明らかに故意の冒瀆であろう。（バイデン氏がかつて、聖書の語をわざと曲げて復活祭の演説をしたことがある。）

もっと言えば、私は世界で最も恵まれ、祝福された人間だと人々が言うことに異論がある。私はそう言われて喜んでいるわけではない。はっきり言えば、それはサタンの囁きに聞こえる。なぜなら、その場合に、ほとんど必ず、financial（財政的な）恵みと言っているからである。私は最初から、それだけはやめてくれと何度も言っている。abundance（豊かさ）ならまだよい。精神的な豊かさとも取れるからである。私にはそう主張する理由がある。私は神に協力したいとは言っているが、カネが欲しいと言ったことはない。もし私が何かの研究者であり、あと数億円の援助があれば、その願いが叶うということであれば、話は別である。しかし私はそういう立場にはない。私には誇りというものがあり、そんなものを受けた場合、どうなるかがわかっているから、それを拒否している。

また私は、名声や名誉が欲しいと言ったことはなく、それだけはやめてくれと懇願している。なぜ私の願いが聞かれないのかわからない。また私は、近いうちに「結婚する」運命にあるのだそう。なぜそんなことを言うのか教えてもらいたい。私は自分の意志に反する行動はしない。これはあのサタンの指導者たちが、「お前の意志など、神の偉大な意志にくらべたら下らぬものだ、捨てる、捨てる」と言っているように聞こえる。

我々が神からいただいた自由意志を捨てた瞬間に、この世界は、直ちにサタンの占領下に入ると知るべきである。我々がユーチューブ上で、毎日やっていることは、危ないことであり、危ないがゆえにその価値のある、神と人間についての勉強である。